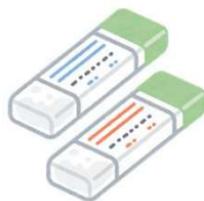
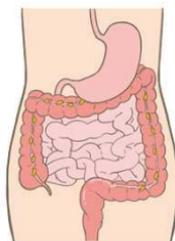


便潜血（大腸がん）検査

便潜血（大腸がん）検査は、便に血液の成分が混ざっていないかを調べる検査です。専用の検査キットを使用し、ご自身で便を採取し、提出していただいたものを検査します。



便潜血とは便に混じった肉眼で分からないほどの微量の血液成分のことで、検査でそれが検出されれば「便潜血陽性」となります。



便潜血検査陽性で、大腸ポリープや大腸がんをはじめとする消化管における出血の可能性が疑われます。しかし、生理中や痔、もしくは出血しやすい血液の病気でも陽性となることもあり、陽性と判定されたなら、さらに精しく原因を確かめなければなりません。

大腸がんは、胃がんとは違って、脂肪分が多く食物繊維が少ない洋風の食事を食べる回数が多いと、発生頻度が高まります。食事は和食洋食取り混ぜて、偏らないように心がけましょう。特に食物繊維の豊富な野菜、海草、きのこ類を沢山食べるようにしてください（これらの食べ物に含まれる水溶性食物繊維は、コレステロールを吸着して便に排泄する働きもあります）。